

令和元年度法人本部事業報告

社会福祉法人 青葉福祉会

1. 事業

- ① 軽費老人ホームケアハウス 光陽ホーム
- ② 光陽ホーム 特定施設入居者生活介護事業
- ③ 光陽ホーム 介護予防特定施設入居者生活介護事業
- ④ 軽費老人ホームケアハウス 青葉ハイツ
- ⑤ 特別養護老人ホーム アルテイル青葉
- ⑥ アルテイル青葉 短期入所生活介護事業
- ⑦ アルテイル青葉 介護予防短期入所生活介護
- ⑧ 定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業 アルテイル24
- ⑨ 地域密着型特別養護老人ホーム アルテイル宮町
- ⑩ アルテイル宮町 短期入所生活介護事業
- ⑪ アルテイル宮町 介護予防短期入所生活介護
- ⑫ 三居沢デイサービスセンター 通所介護事業
- ⑬ 三居沢デイサービスセンター 介護予防通所介護事業
- ⑭ 八幡デイサービスセンター 通所介護事業
- ⑮ 八幡デイサービスセンター 介護予防通所介護事業
- ⑯ 青葉の風 認知症対応型共同生活介護事業
- ⑰ 青葉の風 介護予防認知症対応型共同生活介護事業
- ⑱ はちまんの風 認知症対応型共同生活介護事業
- ⑲ はちまんの風 介護予防認知症対応型共同生活介護事業
- ⑳ ヘルパーステーション青葉の家
- ㉑ 保育所 青葉保育園
- ㉒ 保育所 荒井青葉保育園
- ㉓ 保育所 栗生あおば保育園
- ㉔ 保育所 八木山あおば保育園
- ㉕ 路上生活者等自立支援ホーム 清流ホーム
- ㉖ 三居沢居宅介護支援センター
- ㉗ 八幡居宅介護支援センター
- ㉘ 教育研修事業
- ㉙ 奨学金貸与事業
- ㉚ 貸室賃貸事業 花京院マンション
- ㉛ 学生寮 フレンデル八木山
- ㉜ 学生寮 エクレール青葉

2. 事業実施報告

1) 収支改善の取り組み

平成30年度にコンサルタント WJU(株)の中核職員研修等により職員の意識改革がなされ、現場職員を中心とした収支改善の取り組みを開始した。

全事業の黒字化を目標としたこれらの取り組みは、本年度は高齢者事業を中心としたものであり、稼働率を上げた収入増、取得可能な加算の確認、ケアプラン数の増加、各種コストの削減、適正人員配置のための体制検討などを実施した。

また、事業支援部及び企画部においてもアルテイル青葉と光陽ホーム厨房一体化事業をはじめとした効率化や各種経費コスト削減について各事業と連携して取り組んだ。

これらの活動の結果、本年度においては事業活動計算書におけるサービス活動増減差額を昨年度に対して約 84,516 千円改善することができた。

職員一人一人の経営参加意識を育み実行することが法人経営に大きな影響を与えることを確認した貴重な年度であり、次年度は保育園事業においても同様の取り組みを具体的に推進するとともに、管理会計による実効性のある目標管理などを行い、強固な経営体質となることを目指す。

2) 働き方改革への対応

平成30年4月から施行された働き方改革関連法案の改正に対して、本年度は令和2年4月からの同一労働・同一賃金をはじめとした法改正に対応する取り組みを行った。経営企画室、企画部、総務部がコンサルタント WJU(株)の指導を受けながら就業規則、給与規程等関連規程の改正について検討を行った。福利厚生を含めた有期・無期職員の不合理な待遇格差の是正についても体制整備を行い、就業規則にはハラスメント防止に対する内容も盛り込んだ。

また、電磁的記録による勤怠管理を行うために、法人全体で勤怠管理システム「クロナス」を導入し、令和2年度からの本格稼働に向けた準備を行なった。

次年度は、各種規程等が法改正に対応したものとなっているかについてあらためて検証を行い、随時必要な見直しを実施していくこととしている。

3) 新型コロナウイルス対応

国内において、本年3月から急速に新型コロナウイルスの感染が広がった。

仙台市においては2月に1名、3月に4名が感染、以降感染者が増加するという深刻な状況となり、当会においても強い危機感を持ち、国の体制や通達など日々状況が変化する中で、緊急事態として予防策や対策等について対応に努めた。

・入所施設（特別養護老人ホーム、ケアハウス、グループホーム、清流ホーム等）

入所施設において、特に高齢者施設では施設内に感染者が発生した際には介護崩壊と言えるほどの事態となる恐れがあったため、職員達は最大限の緊張感を持って対策

にあたらなければならなかった。

全体としては、サービスの質を出来る限り維持しながらも、利用者の行動や面会制限などの予防策をご家族の理解をいただきながら実施し、現在も継続中である。行事や外出についても自粛に努めた。

・通所施設（保育園、ヘルパー、デイサービス等）

保育園においては保護者へ登園自粛協力を依頼しながらも開園を継続、卒園式は小規模で実施することができた。保護者説明会等は文書によって行った。

デイサービス、ヘルパー等の通所施設においては利用前後に利用者と職員の消毒や検温などを徹底し予防に努めた。

・職員

1月末より職員の県外への外出についての自粛を促し、県外へ外出せざるを得ない場合や体調不良者について報告を義務づけた。小中学校の休校により欠勤や遅刻早退をせざるを得ない職員に対しては特別休暇を適用することとした。

経営面においては、デイサービス等の通所事業においては利用者数の減少が若干見られるものの、大きな影響を受けるほどの状況とはならなかった。次年度以降は影響が懸念されるため、稼働率等の動向については注視していき、対策を講じていかなければならない。

当会の事業は、全ていわゆる「3密」は不可避な業務であり、職員と利用者が感染の危機に怯えながらも、定期的な検温や体調確認を徹底するなど、わずかな変化も見逃さないよう予防策を講じてきた。

現時点で幸い利用者や職員、家族には感染者は発生していない状況だが、今後も感染が終息するまでは油断せずに体制を継続することとしている。

【発信した各種通達】

- ・2020.1.29 「中国湖北省武漢市における新型コロナウイルス関連の対応について」
- ・2020.2.6 「新型コロナウイルス関連の対応について(追加)」
- ・2020.2.6 「新型コロナウイルス関連の対応について(追加)」
- ・2020.2.28 「新型コロナウイルスの感染拡大防止対策による県小中高校の臨時休校に伴い通常の勤務が困難となった職員の対応等について」
- ・2020.3.2 「新型コロナウイルス肺炎の感染拡大に伴う、卒園式の取扱いについて」
- ・2020.3.10 「新型コロナウイルス関連の対応について(追加)」

4) 経営企画室

本年度は法人内で経営企画室メンバーを公募し、面接を経て新たなメンバーを決定した。以下の分野でチームを編成して検討や議論を重ね、具体的な内容については理事長

へ提案を行った。

- ・人事考課 本年度より本格稼働した新人事考課制度における評価結果に対して集計・分析を行い、評価基準の作成や人事考課要綱の見直しなどを行った。
- ・働き方改革対応 規程改正に向けて様々な意見を交わした。その中には将来の職員待遇の在り方なども含まれており、今後の提案に向けて継続して検討を重ねていくこととしている。
- ・広報 法人広報誌の発行準備、ショートステイのパンフレット作成、SNS等の活用による新しい広報について検討を行った。
- ・中長期計画策定 法人の中長期計画策定について検討し、令和2年度上半期に理事長へ提案するための作業を行った。

5) 新人事考課制度の実施

経営企画室を中心として作成した業務標準マニュアルと働き方の指針という二つのツールを使用する新人事考課制度を本格開始した。各事業においては、定められたスケジュールに対して慣れない仕組みに戸惑いながらも取り組んだ。

今後は、業務標準マニュアルの見直しを行うなど、内容の充実を図っていく。

6) コンサルタント WJU (株) との取り組み

今年度における主な取り組みは以下のとおり。

- ・働き方改革に対応するための規程改正等への支援
- ・保育園中核職員に対する研修の実施
- ・管理会計導入へのアドバイス
- ・収支改善に関するアドバイス

7) 人材確保等の取り組み

保育・高齢とも若手職員を中心とした採用チームを編成し、各種説明会への参加や見学会の実施等、積極的に職員の募集採用にあたった。

アルテイル宮町・荒井青葉保育園・栗生あおば保育園・清流ホーム・青葉ハイツにおいては、令和元年8月に東北福祉大学生のインターンシップを受け入れた。インターンシップについては今後も継続していくこととしている。

また、人材確保を目的とした広報や情報発信について SNS の活用を模索した。

3. 総括

経営面においては、平成30年度より法人全体で取り組んだ収支改善が一定の結果を出すことができた。今後も継続させていき、強固で安定した経営体質を維持していく。

処遇面においては、第3回の法人内事例発表会の開催や種別を超えた研修を実施するな

ど、各事業における普段の取組みについて職員相互が理解できる機会を作り、より良いサービスを実現することに努めた。

職員については、働き方改革への対応にはじまり、新人事考課制度による人材育成や適正な評価、多様な働き方ができる体制など、職員が安心して働ける環境作りに努めた。

今後は、これらを推進しながら、社会福祉法人の使命と経営とをバランス良く保ち、地域にとってなくてはならない法人となることを引き続き目指す。

【理事会評議員会等開催状況報告】

R1.5.24 監事監査	平成 30 年会計年度における計算書類及び財産目録に関する監査
R1.5.28 理事会	報告事項 ・ 理事長等の職務執行状況報告 ・ 花京院マンション地下汚水層の溢水について 議題 ・ 平成 30 年度事業報告（案）及び決算書（案）について ・ 栗生あおば保育園エアコン更新工事事業に伴う補正予算について ・ みちのく社会福祉協同組合について ・ 三法人連携（アライアンス）事業について ・ 人事について ・ 理事及び監事の任期満了に伴う評議員会への推薦について ・ 定時評議員会の日時・議題について
R1.6.19 評議員会	報告事項 ・ 平成 30 年度事業実施報告 議題 ・ 平成 30 年会計年度における計算書類及び財産目録について ・ 理事及び監事の選任について ・ 理事及び監事の報酬額について その他 ・ 平成 31 年度事業計画及び予算について
R.6.19 理事会	議題 ・ 理事長及び役員の選任について
R1.9.24 理事会	報告事項 ・ 理事長等の職務執行状況報告 議題 ・ アルテイル青葉及び光陽ホーム厨房の一体化事業について ・ 諸規程の改正について ・ 借入について ・ 令和元年度第二次補正予算について ・ みちのく社会福祉協同組合について
R1.12.10 理事会	報告事項 ・ 理事長等の職務執行状況報告 ・ 予算執行状況報告 ・ アルテイル青葉厨房一体化工事 ・ 仙台市一般監査報告

	<ul style="list-style-type: none"> ・ 寄附金受入状況報告 ・ 令和元年台風 15 号及び 19 号等にかかる義援金の拠出について ・ コンサルタント W J U (株) との更新契約について ・ 借入について ・ 令和元年度第二次補正予算について
R2.3.17 理事会	<p>報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 理事長等の職務執行状況報告 ・ 予算執行状況報告 ・ 新型コロナウイルス感染拡大予防に関する体制等について ・ 寄附金受け入れ状況報告 <p>議題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 令和元年度第三次補正予算案及び決算見込案について ・ 借入について ・ 諸規程の改廃について ・ 人事について ・ 令和 2 年度事業計画案及び予算案について

【内部会議・研修関係】

内容	開催日程
部長会議	4/9、5/22、6/3、7/8、7/19、8/5、8/8、9/2、10/1、11/1、11/12、12/2、1/6、1/27、2/10、3/2
施設長会議	4/18、5/22、6/20、7/24、8/21、9/17、10/23、11/19、12/11、1/17、2/19、3/9
誕生月研修（講師：理事長） ※新規採用者刈エンテーション含む	4/9、4/26、5/7、5/23、6/5、7/9、7/26、8/6、8/23、9/4、9/20、10/8、10/25、11/6、11/22、12/4、1/7、1/24、2/12、2/28 (3月は新型コロナウイルスの影響により中止)
新規採用者全体研修	本年度は新型コロナウイルスの影響により全体研修は実施せず、高齢・保育とも少人数で分散して実施した。
介護リーダー研修	基礎・応用 開催時期：5月、8月、11月、2月 養成 開催時期：5月、8月、11月、2月 延べ 61 名参加
一般公開研修	プロのための介護技術学 ①6月：14名参加、②9月：21名参加
介護元気 DA そう会	11月：63名参加
第 3 回事例発表会	12/10 最終選考会 6 事例発表

以上